

学科名	デザイン科									
コース名	インテリアデザイン専攻									
授業科目	デザイン研究2									
必選	必									
年次	2年次									
実施時期	前期									
種別	講義									
時間数	30									
単位数	2									
担当教員	小川知子									
実務経験	有									
実務経験職種	建築家・インテリアコーディネーター									
授業概要	インテリアコーディネーター一次試験合格に必要な力をつける。試験範囲のうち、インテリアコーディネーターハンドブック記載範囲を中心に実践的な力をつける									
到達目標	インテリアコーディネーター合格に必要な知識を得る。 今まで学んできた知識を使って、考え、問題の答えを導き出せるようになる。									
授業方法	1年次学習範囲の総復習と、過去問題を解きながら実践的な解き方を身に着ける。毎回、授業開始時に各範囲の小テストを行う。後半は、模擬試験を実施する。									
成績評価方法	<table border="0"> <tr> <td>期末試験</td> <td>50%</td> <td>授業で得た知識の定着度を確認し、評価する。</td> </tr> <tr> <td>小テスト、模擬試験</td> <td>40%</td> <td>毎回の授業内容の理解度を確認する。</td> </tr> <tr> <td>平常点</td> <td>10%</td> <td>積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。</td> </tr> </table>	期末試験	50%	授業で得た知識の定着度を確認し、評価する。	小テスト、模擬試験	40%	毎回の授業内容の理解度を確認する。	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。
期末試験	50%	授業で得た知識の定着度を確認し、評価する。								
小テスト、模擬試験	40%	毎回の授業内容の理解度を確認する。								
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。								
履修上の注意	試験合格のために、能動的に計画を立て、学習を行うこと。毎回、授業開始時に小テストを行うので、遅刻しないこと。教科書や過去問題集は忘れずにもってくること。授業中はきちんとメモ、ノートをとること。授業時数の4分の3以上出席しない者は不合格とする。									
教科書・教材	インテリアコーディネーターハンドブック インテリアコーディネーター 1次試験 過去問題徹底研究									
授業計画										
第1回	構造・構法①／建築構造									
第2回	構造・構法②／下地と仕上げ、造作・建具									
第3回	建築材料①／建築材料									
第4回	建築材料②／建築材料									
第5回	建築の仕上げ材									
第6回	環境工学①／熱と湿気、換気と通風、音									

第7回	環境工学②／光環境
第8回	住宅設備①／冷暖房空調、給排水設備
第9回	住宅設備②／水回りの設備など
第10回	照明
第11回	建築関連法規
第12回	模擬試験
第13回	模擬試験
第14回	模擬試験
第15回	期末試験